

全国高校総体をPRしようと、松山市の私立松山学院高校で26日、生徒たちがインターネットラジオの収録に臨み、応援を呼びかけた。同市を主会場に開催されるハンドボールの開幕90日前となる30日に、収録番組を同校のホームページに掲載する。



四国総体をPRするため、インターネットラジオの番組収録に参加する生徒ら（松山市で）

四国総体 ネットラジオでPR 松山

愛媛では8競技があり、このうち松山市内では、ハンドボールと体操競技、柔道が行われる。県民に広く知ってもらおうと、県内各校が持ち回りでイベントを行う企画。松山学院ではこの日、校内の礼拝堂で、生徒会のメンバーらが四国総体の応援を呼びかけるインターネットラジオの番組収録に参加した。4分30秒の番組では、生徒会が司会を務め、打楽器を演奏するトーンチャイム部などが、大会の成功を祈って賛美歌を披露した。

収録を見ていたバスケットボール部3年の吉岡翔麻主将(17)は「四国に全国の強豪校が集まるのはわくわくする。みんなの思いを背負って、インターハイに出場できるよう頑張りたい」と意気込んだ。